

商品写真は裏表紙で紹介しています



ジャパンフードセレクション授賞式 宿泊体験館きこりで開催

一般社団法人日本フードアナリスト協会によるジャパン・フード・セレクションの授賞式が、3月24日、宿泊体験館きこりで開かれました。

このほど飯館村からエントリーした4事業者の6商品が全てグランプリを獲得するという快挙を成し遂げ、地元で開催された授賞式。式には、商品がグランプリを獲得したニコニコ菅野農園、菓子工房コチット、肉のゆーとぴあ、まてい工房美彩恋人の4事業者と、村内の関係者が出席しました。

受賞者に表彰状とトロフィーを授与した同協会理事長で審査委員長の横井裕之さんは「初めて村を訪れ、震災時の大変な経験の上に今があることを聞きました。手を抜かず誠実に取り組んでこられた皆さんの『まていな人柄にも感動しています』とあいさつ。受賞者もそれぞれの商品に込めた想いやこれまでの足跡を語り、一同が震災から15年の歩みに想いを馳せました。受賞した6商品は、裏表紙(P36)で紹介します。

目次 CONTENTS

- 03 話題「ジャパン・フード・セレクション」
- 04 特集1「春のいいたて! デスティネーションキャンペーン」
- 10 特集2「令和8年度予算と第7次総合振興計画」
- 14 お知らせ「新年度のお知らせ」
- 17 お知らせ「飯館村役場情報2026」
- 21 学びの広場「食育推進優秀校表彰」ほか
- 24 報告「3月議会定例会」
- 26 いいたて便り
- 28 話題のパレット
- 30 村からおしらせ「むし歯0の子表彰式」ほか
- 32 読者アンケート結果報告／ふれ愛館だより
- 34 いいたてPHOTOリレー ほか
- 35 愛染故郷味／ひとのうごき
- 36 ほっとNEWS ほか

5月11日
必着!

「美しく 清らかな村いいたて」ロゴマーク大募集


飯館村第7次総合振興計画のスタートに合わせて、ロゴマークを募集します。飯館村らしさが表現され、村の魅力・伝統及び、村の将来像「美しく 清らかな村いいたて」がイメージできるデザインをお願いします。



村HP募集要項

- 応募点数は1人につき3点までとします。プロ・アマは問いません。
- ロゴマークの縦横比は自由ですが、A4サイズ(210mm×297mm)に収まるものとします。
- 応募者自身の創作で未発表かつ他の著作物からの模倣・流用等を行っていないものに限りです。
- 色数は自由ですが、単色・モノクロとしての使用にも対応できるデザインとしてください。
- 拡大・縮小する場合でも、イメージや安定感が損なわれないデザインとしてください。
- 所定の応募用紙に必要事項を記入し、作品を添付して郵送または持参してください。

審査会を行い受賞作を決定します!

- 最優秀賞(ロゴマーク採用) 1名 (賞金5万円)
- 優秀賞(最終選考候補) 3名以内(賞金1万円)
- イタネちゃん賞  5名以内(賞金5千円)

応募先

〒960-1892
福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢580番地1
飯館村役場 村づくり推進課 企画定住係 宛
問 ☎ 0244-42-1622
✉ kikaku@vill.iitate.fukushima.jp

📷 例年4月中旬に見頃を迎える「飯館復興三千本の桜」。表紙は昨年満開時の写真です。會田征男さん・ツタ枝さん夫婦(伊丹沢)が長い年月をかけて1本1本植樹した桜の花が、一帯を桜色に染め上げます。デスティネーションキャンペーンに合わせた観光特集(P4)もぜひご覧ください。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎ 0244-42-1613までお知らせください。



春のいいたて! デスティネーションキャンペーン

飯舘村の観光情報をお届けします!

“しあわせの風ふくしま”を掲げ4月1日から6月30日まで開催される『ふくしまデスティネーションキャンペーン』は、県内自治体と観光事業者、JRや旅行会社が一体とな



公式サイト

て実施する大型観光キャンペーン。これに合わせて県内の各地域が、自然や食、文化や歴史など、さまざまなテーマで観光客をもてなし、地域の魅力を発信します。

この特集では、住民の皆さんにはもちろん、飯舘村を初めて訪れる方にも、久しぶりに帰って来る方にもお伝えしたい“観光情報”を掲載します。

昨年は「宿泊体験館きこり」が食事の提供を再開した他、飲食店の開業も相次ぎました。桜や新緑の季節ももうすぐです。「春のいいたて」をみんなで楽しみましょう!

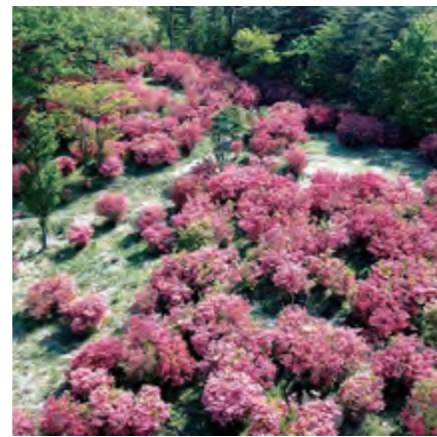


5/3には遷宮大祭が行われます。
「大雷神社の桜」

大雷神社の桜並木も村民に親しまれている桜の一つです。同神社では3年に一度の遷宮大祭が、5月3日に行われます。神輿行列や民俗芸能の奉納は一般の人



村内で最初に満開を迎える大倉の桜。はやま湖畔を、早緑と共にやさしく彩ります。



5月に見頃を迎える「大火山つつじの森」。大火山に自生するヤマツツジの群生です。



大雷神社でも桜のライトアップが行われます。昨年は多くの家族連れでにぎわいました。開催日は村ホームページのイベントカレンダーや公式ラインでもお知らせします。



満開の桜並木で今年もライトアップが行われます。開花の状況に合わせて、満開に最も近い週末に実施されます。実施日は村ホームページのイベントカレンダーや公式ラインでもお知らせします。

写真は久保金一さん(小宮)の「マキバノハナゾノ」で咲く水仙。



村民が庭や畑で栽培する春の花も見事です。※オープンガーデンを実施するお宅もありますが立ち寄りには必ず声をかけてから。



飯舘村に春を告げる水芭蕉の群生。数多く自生する野山の山野草も可憐な花を咲かせます。※観賞時は保護にご協力を!

写真は二枚橋の水芭蕉

3/1~4/30まで期間限定! 「飯舘復興三千本の桜」と「いいたて復興桜めん」

會田征男さん・ツタ枝さん夫婦(伊丹沢)が長年植樹と手入れを続ける桜の名所「飯舘復興三千本の桜」。震災後は満開期に合わせて「復興桜まつり」が開催されています。

一帯が桜色に染まるこの名所をイメージして、いいたて村の道の駅までい館のレストランには「いいたて復興桜めん」が期間限定で登場。桜色の麺には桜の葉が練り込まれていてほんのり香ります。トッピングの桜の花はつゆに入れ、さらに香りを楽しんで。



いいたて村の道の駅までい館

営 午前9時30分~午後6時
※11月~2月は午後5時まで
休 水曜日
住 深谷字深谷前12-1
☎ 0244-42-1080
食事の提供は午前11時~午後3時。直売所とコンビニも併設。

直売所や特産品売り場で飯舘村の逸品を販売。レストランでは地元の食材を生かした定食や、蕎麦をはじめとする麺類が人気。飯舘産黒毛和牛を使用したメニューも味わえます。

七曲り峠(通称・長泥スカイライン)に満開の春が来る! 長い避難の間も守られ続けた「長泥の桜」

国道399号線の峠道に沿って続く桜並木。地区の皆さんが協力して下草を刈り、弱った枝を切り、避難が続いた中でも、守り続けてきた「長泥の桜」です。満開の枝をくぐりながら峠を降りて行くと、中腹には「ようこそ花の里長泥へ」と刻まれた石碑。桜に続いてツツジやアジサイも咲く、長泥自慢の花の峠です。



マデイズカフェ

営 午前11時～午後1時30分
※ディナーは要予約 休 不定休
住 小宮字山辺沢25-1
☎ 0244-26-6238
フレンチをベースにした多彩な絶品ランチが味わえるレストラン。



村カフェ753

営 午前10時～午後4時(売切終了)
休 土・日曜日、祝日
住 深谷字市沢193-1
☎ 0244-26-7536
天然酵母を使った手作りのベーグル。月替わりで季節商品が登場。



麺屋 骨道

営 午前11時～午後2時(売切終了)
休 月・火曜日
住 草野字大師堂65
飯館産黒毛和牛の牛骨スープと手揉み麺が◎の「牛骨ラーメン」。



もりの駅弁屋さん (ゆかり農園)

営 水曜日限定
午前11時～午後2時
住 関根字谷地向169-9 (もりの駅まごころ)
☎ 090-7666-0115 (ゆかり農園)
手作りの弁当・惣菜・プリンも人気。



やまぼうし (宿泊体験館さこり)

営 午前11時～午後2時
休 無休
住 深谷字市沢166-6
☎ 0244-42-1012
入浴施設に併設の軽食堂。食事だけの利用もOKです。



つどい茶屋JAZZ喫茶くま

営 午前10時30分～午後5時
休 無休※不定休あり
住 飯樋字大火115-3
☎ 090-1513-1917
併設の音楽スタジオでライブが開催されることも。



第5回ワクワクマルシェ2026
大人のこどもの日
5月5日 火・祝 午前11時～午後3時
会場 もりの駅まごころ (関根字谷地向169-9)
村のおかあさんたちが手づくり「大人のお子様ランチ」、飯館産黒毛和牛のバーベキュー、柏餅作りなどおいしくて楽しいワークショップも！
ワクワクマルシェ実行委員会主催

手打ちうどんの店糸びす庵

営 午前11時～午後2時30分
休 火曜日
住 飯樋字町374-1
☎ 0244-43-2018
ボリューム満点!ほっとする味わいの手打ちうどんや定食を。



芳頼 神八

営 午前7時～午後2時
休 土・日曜日定休
住 草野字大師堂65
☎ 070-5521-3275
朝はそばやうどんを、昼はしみじみおいしい定食を提供。



菓子工房Cocitto

営 午前10時～午後6時
休 日・月曜日
住 草野字大師堂65
☎ 080-5416-3764
地元の食材でアレンジしたフランス伝統の焼き菓子が人気。



カレー&カフェAndante

毎月上旬に数日限定で開店。営業日・時間はインスタで確認を。
住 飯樋字原361
✉ andante.iitate@gmail.com
本格カレーやガパオライス、スイーツやドリンクも楽しめます。



気まぐれ茶屋ちえこ

営 木～日曜日/午前11時～午後3時(完全予約制)
住 佐須字佐須200 ☎ 0244-42-1303/080-5551-8749
までいに手をかけた滋味深い郷土料理が味わえる農家レストラン。



COFFEE CORNER 葉山

営 休日を中心に。看板・のぼりが営業中の目印。
住 大倉字大倉515 (はやま湖畔)
☎ 080-1689-6772
大倉の自然を愛する店主が淹れるサイフォン式コーヒーを。



食事処 柿の木

営 午前11時～午後1時(ラストオーダー)
休 木・日曜日※時間外は要予約
住 草野字大師堂30
☎ 090-4630-4724
人気の定食の他、飯館産黒毛和牛の牛丼・ステーキ(要予約)も。



春のいいたて! グルメ旅

それぞれにこだわりのおいしさがある飯館村の飲食店。小さな村のグルメ旅、ぜひ楽しんでみてください。直近のおいしいイベント情報も合わせて紹介します!



台湾夜市

デスティネーションキャンペーンに合わせて株式会社サクラ・シスターズが6月30日までの期間限定で常設開催!

ルーローハン、小籠包、台湾ビールなど。ネオンと提灯に彩られた空間で食べ歩きが楽しめます。「ふうせん割り」や「ピンポン玉ゲーム」などの屋台遊びや、願いを空へ放つ「ランタン上げ」体験も。さらには中郷宮廷衣装のコスプレ撮影ブースもあります。

ゲストハウスCOCODAバーベキューサイト
住 飯樋字原361
問 080-4916-0747 (サクラ・シスターズ広報)



いいたて村の道の駅までい館／
ふかや風の子広場
ドッグラン「わんこの庭のびのび」もあるよ



「ポケふた」探し
てみてね!



道の駅HP



ひみつ基地どきどき
入替時間



はやま湖 (真野ダム)



毎年7月に開かれる「はやま湖まつり」では、夜空と湖面に咲く大輪の花火が楽しめます。水中花火との共演、山間にこだまする花火の響きはここならではの醍醐味。

飯館村の立ち寄りスポットには、ここだけの特別な出会いがあります

☒☒倉庫 (ズットソーコ)

深谷字二本木前5-1 問 HPお問い合わせから

分野・地域・世代の垣根を越えて多様な人が集まり、飯館村や世界が抱える環境課題と、これからの地域環境づくりにアプローチする“秘密基地”がコンセプト。



☒☒倉庫HP

肉のゆーとぴあ

松塚字松塚65 問 ☎090-2993-6062※注文の詳細はHPで確認を。

黒毛和牛の生産から販売まで。畜産農家が営む精肉店です。自分の好みを伝えて新鮮なお肉が購入できる他、6次化商品のラインアップも充実。



肉のゆーとぴあ
HP

二瓶刃物 (刃物の館やすらぎ工房)

草野字大師堂133-37 問 刃物の館やすらぎ工房☎024-533-0418

日本の伝統的な刃物づくりの技術を学び、全ての工程をまかなう一貫生産で、プロの道具から一般家庭の刃物まで、さまざまな刃物を製造しています。



二瓶刃物
Instagram

工房マートル

4月29日 水・祝 工房内でミニマルシェ開催!

草野字大師堂127 問 営業日などはインスタで確認。

蝋燭作家・大槻美友さんの工房。飯館産の草花を使用したボタニカルキャンドルをはじめとする詩情豊かな作品の販売、制作体験のワークショップを行っています。



工房マートル
Instagram

いいたてスポーツ公園



いいたてスポーツ公園、いいたてパークゴルフ場、飯館村地域防災センター、いいたて移住サポートセンター他、公共施設の情報は、本紙P20をご覧ください。



いいたてパーク
ゴルフ場

山津見神社／オオカミ天井絵



佐須字虎捕26

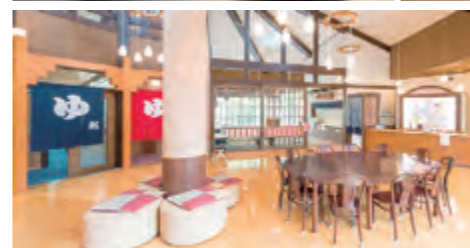
問 山津見神社☎0244-42-0846

山の神の眷属である白狼の像が鎮座します。避難の期間に焼失し復元された見事なおオカミ天井絵は、その物語と共に鑑賞を。

宿泊体験館きこり・農業研修館きらり



春のいいたて!
滞在も楽しもう



美しい景観に溶け込むナチュラルな雰囲気癒されます。Wi-Fi完備のリモートワークブースと研修室、会議やイベントに利用できるコンベンションホールも備えます。

- 日帰り入浴 ※食事付きの入浴プランもあります。午前10時～午後8時※最終受付午後7時30分 入浴のみは大人1回500円(小学生1回300円)
- 岩盤浴(イオラ)中学生以上1回1,100円 午前10時30分～午後5時25分※最終受付午後4時30分
- 宿泊(宿泊棟/離れ客室)※料金はプランによります。
- ペット同伴可(離れ客室1部屋のみ)
- 宿泊には村民割(1,100円引き)があります。

問 宿泊体験館きこり☎0244-42-1012

※電話受付午前9時～午後6時



きこり・きらりHP

村民の森あいの沢キャンプ場



- オートキャンプ場(電源付き・炊事場あり) 1泊1サイト2,000円/日帰り1,000円
- フリーサイト(イベント広場) 1泊1張500円/日帰り1人100円
- チェックイン午後1時～午後5時/チェックアウト午前10時
- ※日帰りでの利用は午前9時～午後4時
- ペット同伴可(リードを着用の上)

問 あいの沢管理棟☎0244-42-0511

※電話受付午前9時～午後4時

緑の木立に囲まれ、週末ごとに多くのキャンパーでにぎわう『あいの沢キャンプ場』。15区画のオートキャンプ場に加え、広々としたフリーサイトも人気。レンタル用品も充実していて手ぶらで来てもキャンプが楽しめます(数に限りがあるのでご予約を)。ほとんどの方が宿泊体験館きこりの入浴施設を利用していますが、管理棟のシャワー(1回12分100円)も使えます。

他にも魅力ある個性豊かな宿泊施設があります



ゲストハウスCOCODA／農家民宿DOCODA

飯樋字原358 問 ゲストハウスCOCODA☎070-1159-9690

貸し切り型のゲストハウスCOCODAと、古民家を改装した農家民宿DOCODA。BBQサイトも完備しています(要予約)。月曜日と年末年始のみ休業です。



COCODA HP



体験型農家民宿「古今呂の宿 福とみ」

飯樋字大橋180 問 古今呂の宿「福とみ」☎080-5740-4656

宿泊は1日1組限定。いいたて雪つ娘かぼちゃなど、地元の食材を生かす里山料理は絶品。野菜を栽培・収穫する農作業や郷土食の調理などの体験も可能。



福とみHP



風と土の家

佐須字佐須557-1 問 問い合わせ・利用希望はHPの問い合わせフォームから

宿泊施設のログハウスは震災時の仮設住宅の資材を生かして建てられました。交流の拠点として、村内活動の拠点として、広く活用されています。



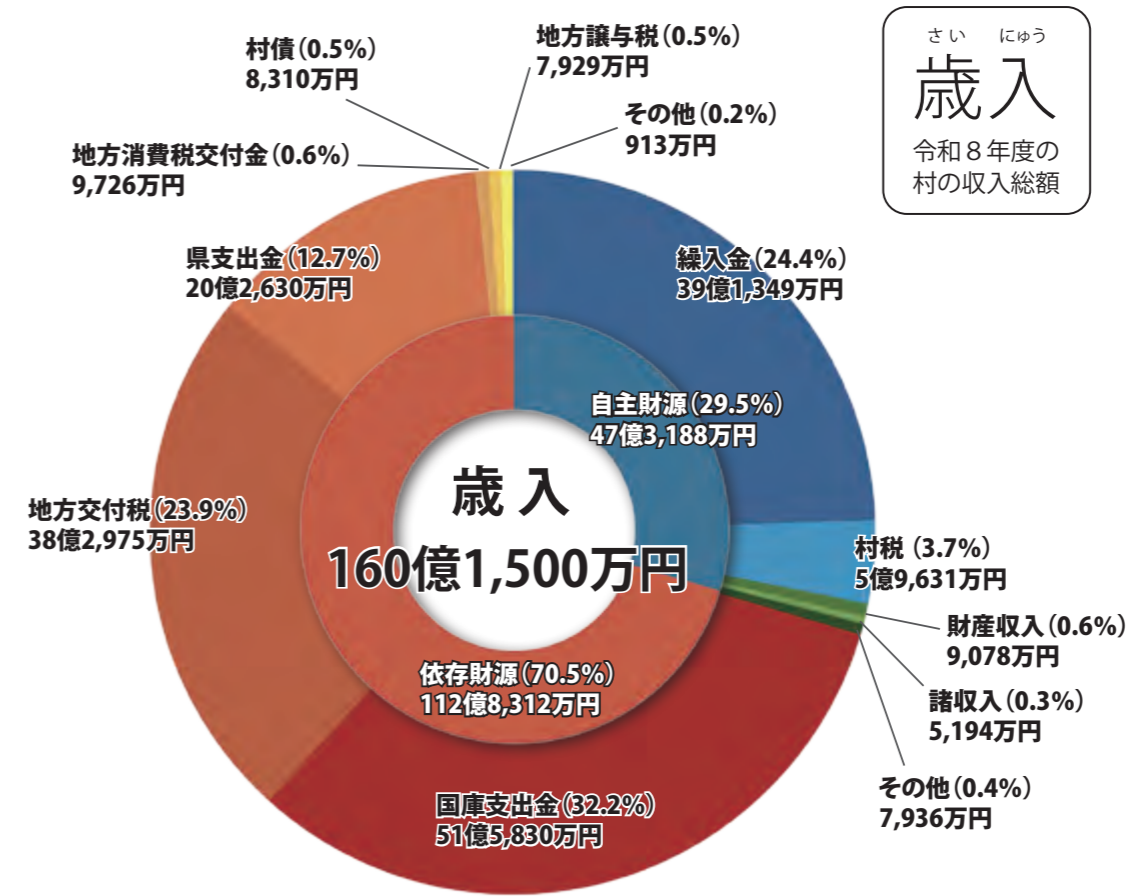
風と土の家HP

令和8年度 一般会計当初予算

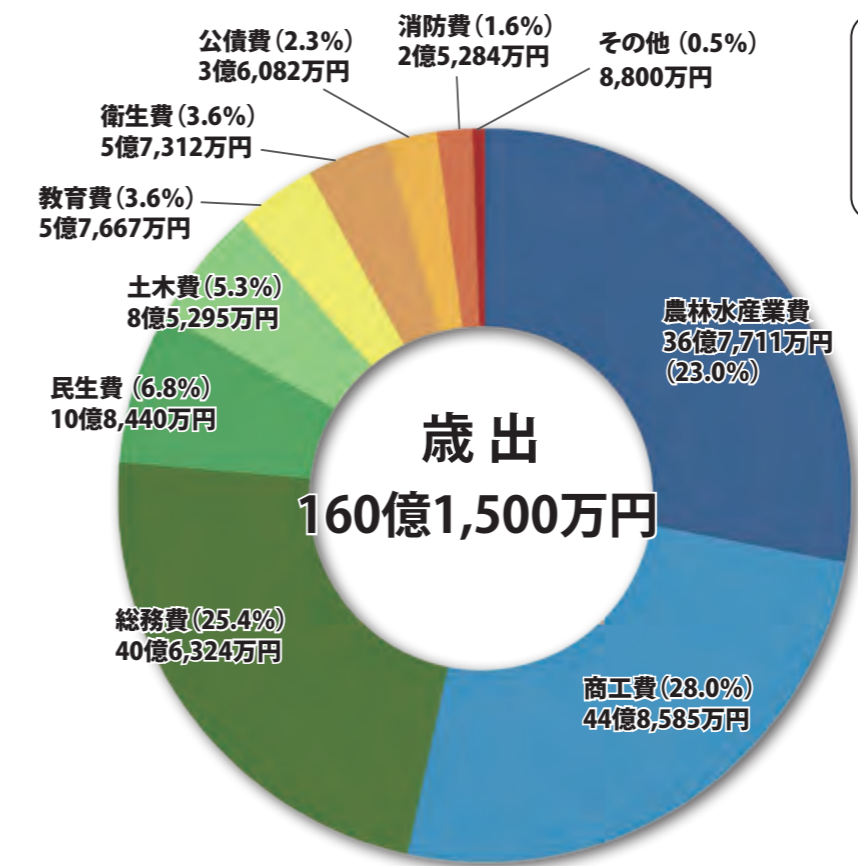
過去2番目160億1500万円の
大規模予算で産業と暮らしの基盤を強化

令和8年度一般会計当初予算は160億1500万円で、対前年度比43.6%増、金額にして48億6000万円の増となりました。この予算は過去2番目に大きい規模で、8年連続で100億円を超える予算となっています。

さい にゆう
歳入
令和8年度の
村の収入総額



さい しゅつ
歳出
令和8年度の
村の支出総額



項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、各項目の合計と全体の合計が一致しない場合があります。

令和8年度
一般会計

令和8年度の当初予算案は、飯館村議会3月定例会の予算審査特別委員会(佐藤健太委員長)において審査と採決が行われ、3月12日の本会議にて可決・成立しました。

歳入

村税などの「自主財源」は47億3188万円で、歳入全体の29.5%です。一方、交付税など、国や県からの支出金からなる「依存財源」は、112億8312万円で、歳入全体の70.5%を占めています。

歳出

令和8年度より第3期復興創生期間が始まります。当初予算の編成にあたっては昨年度に引き続き、復興創生期以降も継続する事業、民間活力や

新たな担い手に移行する事業、縮小・廃止していく事業など、将来予測を踏まえた事業の組み立てを行いました。

また令和8年度は、飯館村第7次総合振興計画(7次総)がスタートし、立村70周年を迎えるという節目の年でもあります。

7次総に掲げる将来像「美しく清らかな村」「美わしく清らかな村」を掲げ、事業の組み立てを行っています。(P12参照)復興創生事業を着実に推進しつつ、新たな時代に向けた、なりわい創出と産業基盤の充実を、さらに進めていきます。

この重点事項と基本施策(P12参照)は、令和8年度から10年間の7次総計画期間中、一貫して取り組む方針です。また、各分野に70周年記念事業をそれぞれ計上しています。



村民の森あいの沢を再整備します。

産業団地の整備を進めます。

農地の再生を進め、育苗施設を建設します。

特定の事業を特定の収入で行うため、一般会計とは分けて設けた会計です。

令和8年度
特別会計

- 国民健康保険特別会計…………… 7億9,139万円
- 介護保険特別会計(事業勘定) …… 10億9,682万円
- 介護保険特別会計(サービス勘定) …… 610万円
- 後期高齢者医療特別会計…………… 9,077万円

令和8年度
公営企業会計

- 簡易水道事業会計…………… 2億7,901万円
- 農業集落排水事業会計…………… 9,104万円

※公営企業会計予算額は、収益的支出及び資本的支出の合計。

村の将来像

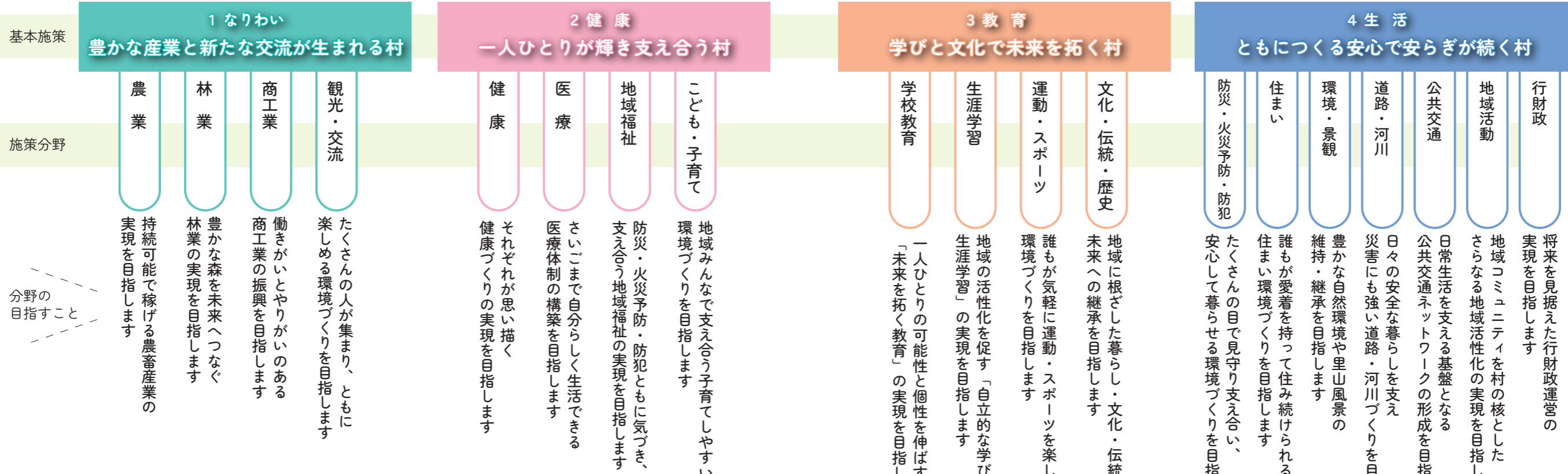
美しく 清らかな村 いたて

共通重点事項

- 1 人口増加策
- 2 ゼロ カーボン
- 3 DX (デジタル変革)

基本構想

基本計画



1 なりわい
豊かな産業と新たな交流が生まれる村

農業 持続可能で稼げる農畜産業の実現を目指します

林業 豊かな森を未来へつなぐ林業の実現を目指します

商工業 働きがいとやりがいのある商工業の振興を目指します

観光・交流 たくさんの方が集まり、ともに楽しめる環境づくりを目指します

健康 健康づくりの実現を目指します

医療 さいごまで自分らしく生活できる医療体制の構築を目指します

地域福祉 防災・火災予防・防犯ともに気づき、支え合う地域福祉の実現を目指します

子ども・子育て 地域みんなで支え合う子育てしやすい環境づくりを目指します

学校教育 「一人ひとりの可能性と個性を伸ばす」「未来を拓く教育」の実現を目指します

生涯学習 地域の活性化を促す「自立的な学びによる生涯学習」の実現を目指します

運動・スポーツ 誰もが気軽に運動・スポーツを楽しめる環境づくりを目指します

文化・伝統・歴史 地域に根ざした暮らし・文化・伝統の未来への継承を目指します

防災・火災予防・防犯 安心して暮らせる環境づくりを目指します

住まい 誰もが愛着を持って住み続けられる住まい環境づくりを目指します

環境・景観 豊かな自然環境や里山風景の維持・継承を目指します

道路・河川 日々の安全な暮らしを支え、災害にも強い道路・河川づくりを目指します

公共交通 日常生活を支える基盤となる公共交通ネットワークの形成を目指します

地域活動 地域コミュニティを核としたさらなる地域活性化の実現を目指します

行財政 将来を見据えた行財政運営の実現を目指します

2 健康
一人ひとりが輝き支え合う村

村外介護サービス等送迎事業 (6,133万円) 要介護者等を村外の介護サービス事業所等へ送迎

サポートセンター運営事業 (5,000万円) サポートセンターつながっぺの運営

総合健診事業 (3,885万円) 各種健診、人間ドックの実施

予防接種事業 (5,338万円) 各種予防接種の実施

赤ちゃん誕生祝金事業 (240万円) 新生児誕生を祝う祝金の支給

不妊治療費助成事業 (100万円) 不妊治療費用の助成

放射線相談支援業務 (1,664万円) 放射線による健康や生活の不安に関する相談の実施

敬老会事業 (1,214万円) 75歳以上を対象とした敬老会の実施

子育て応援支援金事業 (1,290万円) 子どもの入学準備に係る費用の助成

3 教育
学びと文化で未来を拓く村

英語活動支援業務 (588万円) 英語指導助手 (ALT) を派遣

特色ある学校づくり事業補助金 (150万円) 各種検定支援、郷土料理づくり体験、田植体験等

合宿通学事業 (108万円) 子どもが親、家庭のありがたみを知るための合宿

希望の里WAKUWAKU Eツアー事業 (2,212万円) 義務教育学校7～9年生を対象にした語学研修事業

新 スポーツ施設整備事業 (1,392万円) いいたて球場施設の改修

新 多目的集会所修繕工事 (2,098万円) 文化財、民具等の保存、展示等スペースへの修繕

成人式運営事業 (82万円) 二十歳の門出を祝し、二十歳の成人式を行う

読書活動推進事業 (73万円) 本の読み聞かせ会、絵本ライブ等の開催

4 生活
ともにつくる安心で安らぎが続く村

地域おこし協力隊活動事業 (1億2,834万円) 地域おこし協力隊による地域振興活動等

新 役場庁舎書類保管庫兼備蓄倉庫整備事業 (674万円) 書類保管庫兼備蓄倉庫の整備

新 地域防災計画等改定業務 (768万円) 地域防災計画等の改定業務

新 飯舘村防災システム屋外放送システム工事 (591万円) 防災システム屋外放送設備の整備

防火水槽整備事業 (4,077万円) 消防団と消防水利配置点検、設置工事

みがきあげよう！ふるさと補助金 (1,923万円) 地域の魅力向上に取り組む行政区活動を支援

ふるさとの担い手わくわく事業 (700万円) わくわくする取り組みや地域活性化に資する取り組みの支援

新 記念品作成事業 (547万円) 村制70周年記念に併せた記念品の作成

SNS情報発信事業 (89万円) 村公式LINEを使用し村の取り組みや魅力を発信

ふるさと納税推進事業 (1,221万円) 納税寄付額増加のため、返礼品の発掘や周知広報

豊かな産業と新たな交流が生まれる村

令和8年度の主な事業 (分野ごとの実施計画に基づき事業を展開します)

東日本大震災と原発事故からの復興

飯舘村第7次総合振興計画(7次総)の基本構想・基本計画と共にお伝えします。7次総についてはお知らせ版3月20日号に同封の「概要版」をぜひご覧ください。



■ 「飯舘村防災システム」の構築に向けて

飯舘村防災アプリ(@infocanal) サービスを開始!

アプリストアからダウンロードしてご利用ください。ご利用は無料です。
※通信費は利用者の負担になります。



(Android用) (iOS用)
インストール用QRコード

このサービスは、消防庁等から発表される各種防災に関する情報を村民の皆さんに提供し、生活の安心と安全の向上を図るものです。災害時には、災害情報や避難情報をプッシュ通知(スマホ画面に表示される通知)でお知らせします。

主な配信 気象警報・注意報(飯舘村に発表される注意報・警報・特別警報の情報)、国民保護情報(弾道ミサイルに関する情報など)、地震情報(緊急地震速報・震度情報)、火災情報(飯舘村内の火災に関する情報)、緊急防災情報(避難に関する情報など)、お知らせ(村からのお知らせなど)

- 主な機能**
- 1 配信履歴…配信済みのお知らせを再確認できます。
 - 2 気象情報…飯舘村に発表されている気象警報・注意報が確認できます。
 - 3 天気予報…飯舘村に発表されている天気情報・気温情報が確認できます。
 - 4 ブザー……ブザーを鳴らして居場所を知らせます。※バッテリーの消費にご注意ください。
 - 5 ライト……ライトを点灯して居場所を知らせます。※バッテリーの消費にご注意ください。
 - 6 リンク集…ハザードマップ、安否情報、防災情報などが確認できます。

災害用メール配信サービスを更新! ご利用中の方は手続き不要。新規登録については下記をご確認を。

あらかじめ登録されたメールアドレスにメールを送信し、防災情報を提供します。気象警報、国民保護情報等に加え、新たに火災に関する情報をお届けします。

新規登録する方は次のメールアドレスに空メールを送信してください。確認のメールが届きますので、案内に従って設定をお願いします。

t-iitate@sg-p.jp



こちらのQRコードからもメールが送れます。

防災無線を導入します

今年度から、防災情報配信のため、防災無線の受信機を20行政区の区長に貸与します。

問 総務課総務係 ☎0244-42-1611

■ 地域みがきあげ計画の見直しについて

行政区ごとに策定した「地域みがきあげ計画」の5か年(令和3年度から令和7年度)の取り組み期間が終了し、各行政区において、計画の見直しを行っていただきました。新たな計画期間では、計画で活用する「みがきあげよう!ふるさと補助金」の上限額と補助要件が変更になります。

「地域みがきあげ計画」で活用する「みがきあげよう!ふるさと補助金」の上限額
(均等割分56万円+世帯割分)×5年分
※世帯割分 1~100世帯は10万円、101~200世帯20万円、201世帯~30万円

- 補助率とその要件**
- 1) 地域みがきあげ計画に記載のある事業…8割補助
 - 2) 地域みがきあげ計画に記載してあり、「7次総基本計画に資する取り組み」または「2つ以上の行政区が合同で実施する事業」…9割補助

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613

■ 住民懇談会及び飯舘村第7次総合振興計画説明会を開催します

村政運営について報告し、皆さんからご意見をいただく「住民懇談会」を開催します。また、この機会に、令和8年4月施行の「飯舘村第7次総合振興計画」についても説明をさせていただきます。ぜひご参加ください。

4月11日(土)
午前9時~午前10時30分 交流センター「ふれ愛館」
午後1時30分~午後3時 原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」集会室

4月12日(日)
午前9時~午前10時30分 交流センター「ふれ愛館」
午後1時30分~午後3時 「福島県青少年会館」第1研究室

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613

■ EV充電器の設置場所が4か所になりました

- 1 いいたて村の道の駅までい館(更新) EV急速充電器(設置会社:日本充電インフラ)
◆ 会員登録不要、クレジット、QR決済のみ ※道の駅西側の屋根付き駐車場へ移動しました。
- 2 村民の森あいの沢【新設】 EV充電器(設置会社:Terra Charge)
◆ アプリ利用(QRコード、アプリ登録なしでの利用も可能)、キャッシュレス決済のみ
- 3 宿泊体験館きこり【新設】 EV充電器(設置会社:Terra Charge)
◆ アプリ利用(QRコード、アプリ登録なしでの利用も可能)、キャッシュレス決済のみ
- 4 ハンドラッグ飯舘店【新設】 EV急速充電器(設置会社:Terra Charge)
◆ アプリ利用(QRコード、アプリ登録なしでの利用も可能)、キャッシュレス決済のみ

問 産業振興課商工観光係 ☎0244-42-1620

■ ふるさと帰還通行カード

原発事故の警戒区域等に居住されていた方の高速道路の無料措置が、令和9年3月31日まで延長されることとなりました。現在ご利用いただいている「ふるさと帰還通行カード(緑色)」は、手続きなしで令和8年4月1日以降もご利用いただけます。カードの新規申し込みを希望される方は、住民課住民係でお手続きください。

問 NEXCO東日本お客さまセンター ☎0570-024-024 / 住民課住民係 ☎0244-42-1618

■ 課税の減免額が一部変更になります

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の減免措置が、令和8年度から一部変更になります。変更になるのは平成29年に避難指示が解除された19行政区の世帯で、令和8年度については2分の1の額が課税され、令和9年度以降は通常課税となります(上位所得層の世帯については、すでに通常課税となっており、変更はありません)。

問 住民課税務係 ☎0244-42-1615

令和8年度版

お知らせ

飯舘村役場情報2026

飯舘村役場の令和8年度の体制についてお知らせします。

P18に各課・各係の一覧を掲載します。業務内容や連絡先をご確認ください。また、4月1日付の人事異動を反映した新年度体制についてもP19でお知らせします。

なお、P17からP20までを、広報から取り外して使うことができます。P20には村内施設の情報もあります。ぜひご活用ください。



■ サポートセンターつながっぺの利用曜日が変更になりました

ご自分の地区の利用曜日をご確認ください。今回の変更により、曜日による利用人数の偏りを解消し、送迎等をよりスムーズに行えるようになります。また、「他の地区の方とも交流したい」という利用者さんの要望にも応えたいと考えました。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
関沢 小宮 飯樋町 前田・八和木 比曾 長泥	八木沢・芦原 上飯樋 大久保・外内	佐須 関根・松塚 蕨平 前田	草野 伊丹沢 大倉 宮内	深谷 白石 二枚橋・須萱

問 サポートセンターつながっぺ ☎0244-26-5207

ご利用お待ちしております!

■ 新年度も運行します「生活支援ワゴン」

飯舘村社会福祉協議会に委託し、買い物等のためのワゴン車を運行しています。いいたて村の道の駅までい館やハンドラッグ飯舘店などでの買い物の他、いいたてクリニックや金融機関などへの移動にも利用できます。2日前までの事前予約が必要です。

予約+問 サポートセンターつながっぺ ☎0244-26-5207

- 月曜日……南相馬市への買い物運行、村内運行
- 水・金曜日…川俣町への買い物運行、村内運行
- 火・木曜日…いいたてクリニックなど村内運行

■ 「地域サロン」開催をサポートしています

飯舘村社会福祉協議会に委託し、「地域サロン」の運営を支援しています。

「地域サロン」は現在、村内の9地区で、世話人を中心に主体的に運営されていて、感染症対策を十分に行いながら、各集会所で「いきいき百歳体操」やレクリエーション、お茶を飲みながらの交流などを行っています。新たに「地域サロン」立ち上げの希望があれば、地域包括支援センター(☎0244-42-1626)または村社会福祉協議会(☎0244-42-1021)までご相談ください。

■ さまざまな困りごとの相談窓口

生活での困りごとや家族の困りごとなど、さまざまな相談に応じております。なかなか人には言えない悩みごとでも秘密が厳守されますので、安心してご相談ください。

- ◆ 児童生徒、生活保護、障害など福祉全般に関する相談 健康福祉課福祉係 ☎244-42-1633
- ◆ 高齢者とその家族の介護・福祉・医療等に関する総合相談 地域包括支援センター ☎0244-42-1626
- ◆ 日常生活の困りごと等に関する相談 社会福祉協議会 ☎0244-42-1021

農業系・商工系その他

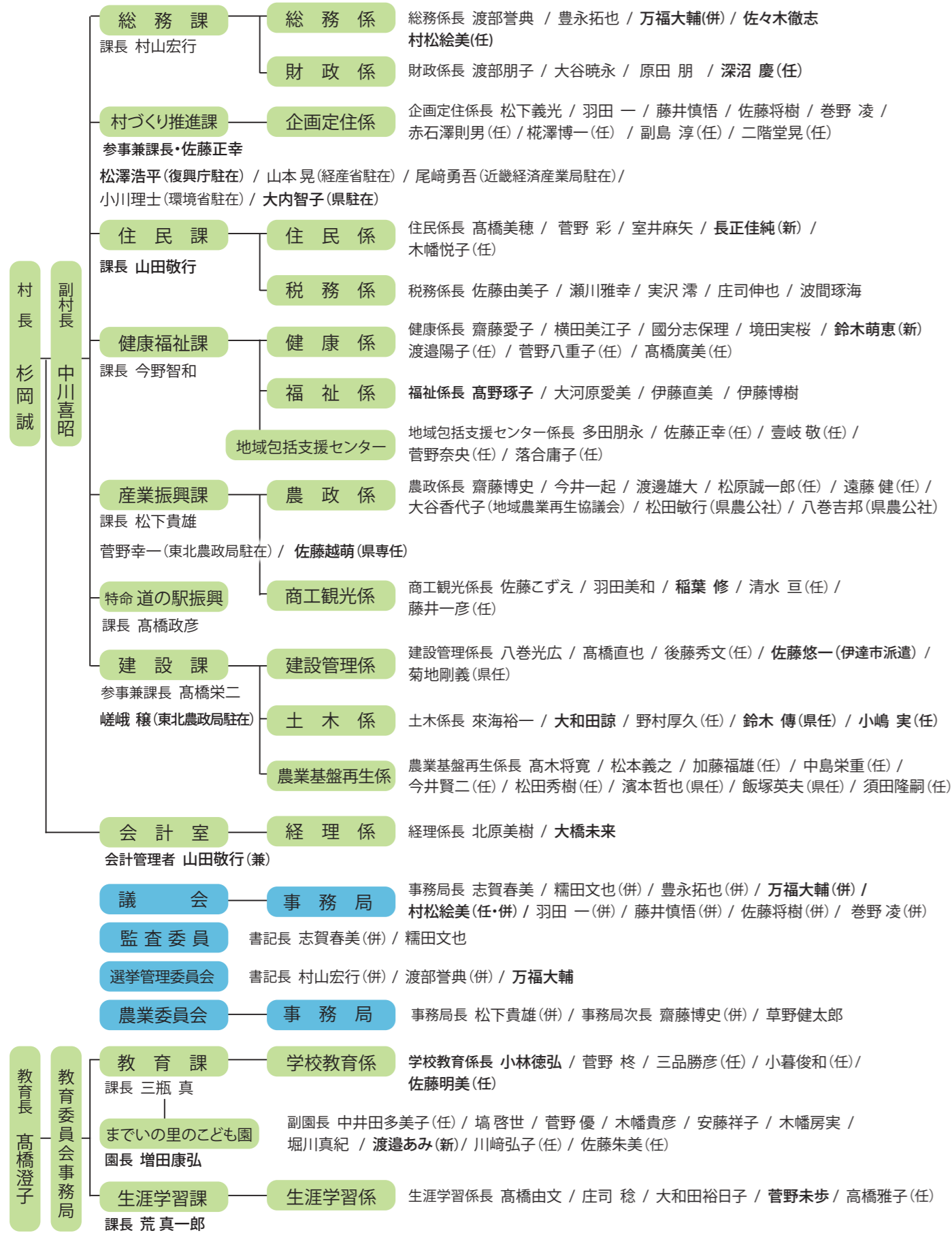
今年度の主な補助事業については5月号以降でお知らせします

今年度の補助事業については、主な事業の詳細が確定した後に、お知らせします。

令和8年度 村の組織と職員の配置

令和8年4月1日付で、職員の人事異動が行われました。体制は次のとおりです。

※太字になっているのが今回の異動者です。
 ※紙面の都合上、主に正規職員・任期付職員・派遣職員を記載し職名を一部省略します。(新)新規採用職員 (任)任期付職員 (市町村名)派遣職員 (併)他部署との併任



退職者(令和8年3月31日付) 高橋由香 / 星 敬 / 佐藤幸子 / 遠藤喜行 / 三好康之(県任) / 小椋 司(県任)
 農林水産省復帰 星川 隆 台東区復職 日向 玄

飯舘村役場 各係連絡先

総務課	総務係 ☎0244-42-1611	消防・防災、選挙、法令、行政区長会、情報公開等
	財政係 ☎0244-42-1612	予算・決算、入札、地方交付税、寄附金・ふるさと納税の受け付け等
村づくり推進課	企画定住係 ☎0244-42-1613 ☎0244-42-1622	総合計画、産業団地整備、企業誘致、広報・広聴、情報通信基盤整備、景観、移住・定住、空き家・空き地バンク、統計等
	住民係 ☎0244-42-1618	戸籍、住民票、マイナンバー、各証明発行、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、ごみ、防犯、浄化槽、畜犬等
住民課	税務係 ☎0244-42-1615	地方税の賦課・収納、所得税・住民税の申告相談、各税証明発行等
	農政係 ☎0244-42-1621 ☎0244-42-1625	農林畜産業振興、就農支援、農地中間管理事業、営農再開支援事業、長泥地区環境再生事業、獣害対策、中山間・多面的事業、農業農村ICT化等
産業振興課	商工観光係 ☎0244-42-1620	企業支援、就労・雇用支援、商業施設の運営、道の駅までい館・もりの駅まごころ等の運営、事業再開帰還促進等のイベント、魅力向上発信事業、観光関係、あいの沢整備計画等
	(農政係内) ☎0244-42-1621	農業委員会運営、農地法許可申請関係、農業者年金
農業委員会事務局	建設管理係 ☎0244-42-1624	村営住宅の入退去・維持管理、簡易水道・農業集落排水施設の維持管理等
	土木係 ☎0244-42-1623	村道、橋梁、河川整備・維持管理等
建設課	農業基盤再生係 ☎0244-42-1610	農業基盤整備、農林土木施設の整備・維持管理等
	学校教育係 ☎0244-42-1631	認定こども園、義務教育学校、学童保育、預かり保育、スクールバスの運営等
教育課	☎0244-42-1627	村行政に関する会計業務
会計室	☎0244-42-1628	村議会運営に関すること
議会事務局	生涯学習係(交流センター) ☎0244-42-0072	生涯学習事業、青少年事業、男女共同参画、読書推進、文化財保護、伝統文化関係等
生涯学習課 交流センター「ふれ愛館」	(スポーツ公園管理棟) ☎0244-42-0152	社会体育、スポーツ公園、パークゴルフ場等
	健康係 ☎0244-42-1637	健康増進、成人健診、乳幼児健診、子育て相談、心の相談、予防接種等
健康福祉課 いちばん館	福祉係 ☎0244-42-1633	高齢者福祉、介護保険、介護認定、介護予防、障がい者福祉、児童手当、子育て支援、児童福祉等
	地域包括支援センター ☎0244-42-1626	高齢者総合相談、高齢者権利擁護相談、介護予防ケアマネジメント等

までいの里のこども園 卒園式

3月18日、までいの里のこども園で、卒園式が執り行われました。

卒園児は、名前を呼ばれると、「はい！」と大きな声で返事をして、「一人ひとりが堂々と前へ進み、修了証書を受け取りました。」

伊藤寛園長は式辞で、「日々の活動やさまざまなイベントを振り返り、「友達を大切に、「元気に遊んで、たくさん『できる』を増やした。」

「お仕事頑張ってくれてありがとう」と一人ひとりが大きな声で発表し、会場全体を、温かい気持ちと感動の涙でいっぱいになりました。



伊藤園長から修了証書を受け取る卒園児。返事も態度も大変立派で、成長した姿に大きな拍手が贈られました。



感動的な式の余韻が残る会場で、先生、友達、家族と一緒に記念撮影。思い出いっぱいの園舎を巣立ちます。

いたて希望の里学園 卒業証書授与式

3月13日、いたて希望の里学園の卒業証書授与式が、同校体育館で執り行われました。

卒業生代表による答辞では、「どうすれば今よりも多くの人に村の魅力を伝えられるかを考え続けた日々だった。多くの学びを得ながら、人として大きく成長できた」と自身の3年間を振り返り、家族をはじめ多くの人の支えがあった。

たおかげで「充実した学校生活を送ることができた」と感謝しました。また、クラスメイトには、「別れは寂しいけれど、離れていてもずっと友達。それぞれの道で自信をもって進んでいきましょう」と想いを伝えました。

11人の卒業生は、凛とした立派な態度で式を終え、在校生に温かく見送られ、学び舎を後にしました。



卒業生代表の答辞。大切な仲間と過ごした3年間を振り返り、それを支えた全ての人に感謝を伝えました。



在校生代表の先導で学び舎を後にする卒業生。先生方や在校生が、感謝や惜別の言葉を贈って見送りました。

までいの里のこども園 桃の節句に「ひなまつり会」

3月3日、までいの里のこども園で、『ひなまつり会』が行われました。全園児が「わんぱくほーる」に集まり、製作したひな人形を飾ったり、ひなまつりの由来について聞いたりしました。また、各クラスの代表が、それぞれひな人形づくりで工夫した点や頑張った所を発表しました。3歳未満の子ども達は、先生方が手づくりで用意したかわいらしい衣装を身に付け、お内裏様とお雛様になりきり、会を楽しみました。



0～2歳児の「うれしいひなまつり」のダンス。ステージ上には子ども達が製作したひな飾りも並んでいます。

までいの里のこども園 ただじゅんさんのおはやし劇場

3月26日、子どものための表現活動家として全国で活動しているただじゅんさんこと多田純也さんによる『おはやし劇場』が開かれました。太鼓に合わせた軽妙な語り口で昔話が語られた他、皿回しや三味線など多彩なパフォーマンスが披露され、子ども達がわくわく笑顔で楽しみました。子ども達が参加する手遊びやくすぐり合いなど、体を動かす遊びも随所で行われ、会場は終始笑顔に包まれました。



「福」と書かれた皿を回すパフォーマンス。みんなに福がたくさん回って訪れますようにと願いを込めて。

学童保育「つくしんぼハウス」春休みの活動から

ハチ公像の補修に協力!

3月25日、学童保育に通う子ども達が、いたて村の道の駅までい館に置かれているハチ公像のペンキ塗りを行いました。新しい色は子ども達が投票で決めた緑色。最後まで丁寧に作業を進め、「貴重な体験だった」「きれいに塗ることができた」と楽しげに話していました。



木工教室で巣箱づくり

3月27日、村民の森あいの沢の元管理人・高野靖博さん(南相馬市)を講師に木工教室を開催しました。子ども達は2人1組で木材を組み合わせ、協力して巣箱を作りました。完成すると「楽しかった」「また作りたい」といった意欲的な声が聞かれ、巣箱の設置が楽しみの方でした。



令和8年3月議会定例会は、2月27日から3月12日までの日程で開かれました。一般質問は3月3日・4日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。

議案審議は12日に行われ、提出された議案はすべて原案どおり可決されました。



今議会で可決された議案など

紙面の都合上、一部省略しています

**令和7年度
飯館村一般会計補正予算**

既定予算総額から9億8031万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を113億9732万5千円とする。

令和8年度 一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ160億1500万円と定める。

**令和8年度
国民健康保険特別会計予算**

**令和8年度
介護保険特別会計予算**

**令和8年度
後期高齢者医療特別会計予算**

**令和8年度
簡易水道事業会計予算**

**令和8年度
農業集落排水事業会計予算**

**飯館村犯罪被害者等
支援条例**

飯館村営住宅条例の一部を改正する条例

飯館村帰還環境整備交付金基金条例の一部を改正する条例

飯館村水田農業確立対策推進貸付基金条例を廃止する条例

飯館村森林環境交付金事業基金条例を廃止する条例

飯館村村民の森・飯館村民家園ふるさとの指定管理者の指定について

飯館村農林漁業体験実習館・飯館村地域資源活用総合交流施設・飯館村健康増進交流施設・飯館村新規就農者技術習得管理施設の指定管理者の指定について

飯館村過疎地域持続的発展計画につき議決を求めることについて

土地の取得について
深谷地区産業団地整備にかかる用地の取得について。

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

村長村政報告

紙面の都合上、一部省略しています

産業団地整備について

深谷地区産業団地整備旧飯館校等解体工事1期工事は建物の解体が完了しました。小宮地区産業団地造成工事についても、3月末の竣工に向けて工事を進めているところです。

7次総計画について

「飯館村第7次総合振興計画」は3月末の全戸配布に向け概要版の作成を進めています。

企業誘致について

1月20日に東京都で開催された福島イノベーションコースト構想推進機構主催の企業立地セミナーでは20社を超える方々と意見交換を行いました。立地に前向きな意見の他、アクセスや従業員確保について問い合わせがありました。他にも福島市で開催されたふくしま産業交流フェアや、大熊町で開催された福島テック・クリエイトに出展するなど、企業誘致のための活動を積極的に進めています。

移住関係

住居確保の取り組みの一環で、災害公営住宅の目的外使用につ

森林再生について

「ふくしま森林再生事業」では、1月末現在深谷地区を中心に、約86haの森林整備事業を発注しています。併せて広葉樹林再生事業では、蕨平地区等において約12haの森林整備事業を発注しています。

商工観光関係について

「飯館村生活応援商品券」(プレミアム付)「いたてほのほの商品券」は、2月25日現在8687冊を購入いただいています。

昨年4月から1月末までの「宿泊体験館きこり」の利用者数は1万1496人(宿泊2141人・入浴6985人)・岩盤浴イオラ2370人)でした。昨年11月に再開した飲食サービスは、幅広いお客様に利用いただき、特に団体での利用件数は1月末までで48件873人となっています。

「農業研修館きらり」の宿泊利用者数は1019人で、このうち農業研修によるものは318人でした。また、「村民の森あいの沢」の利用者は12月末までで3181人でした。

建設関係

村で管理する17本の普通河川(延長18.3km)は、昨年末に除

いて、内閣府に対し地域再生計画の認定申請を行い、11月27日付で認定を受けました。これにより飯野町団地と大師堂住宅団地の一部について、震災時に村民でなかった方でも「村内の事業所に勤務している」などの要件を満たせば入居できるようになります。現在、4月から入居可能になるよう準備を進めています。

村民の帰還状況

2月1日現在の帰還者は、631世帯・1169人で帰還率は約27%です。これに転入者282人といいたてホームの入所者等を合わせ、村内の居住者は819世帯・1507人となっています。避難を継続している方は県外に139人、県内は福島市に1772人、南相馬市に251人、伊達市に226人、川俣町に193人、相馬市に106人など、合わせて2689人です。

子育て支援について

一人20万円の「赤ちゃん誕生祝金」は今年度6名に支給し、さらに年度内に出産予定の世帯があります。「子育て応援支援金」は、令和8年度に小学校入学の17名、中学校入学及びいたて希望の里学園7年生進級の28名、高等学

校入学の24名、合計69名に総額930万円を支給しています。

あぶくまもちについて
昨年食用に収穫された約11tのほぼ全量が、株式会社セブン・イレブンジャパン協力のもと「おこわ」に加工され、村内と中通りを中心にセブン・イレブンで販売される予定です。村は来年度以降も生産増を目指し、特産品として「あぶくまもち」の生産を進めてまいります。

農地中間管理事業について

今年度は2月末現在で12行政区・306ヘクタールの集積となり、全体では16行政区・875ヘクタールとなりました。本制度にかかる集積協力金の加算措置については来年も延長される予定で、有利な条件で集積ができるよう、引き続き地権者、担い手、行政区と協議を進めてまいります。

鳥獣被害対策について

飯館村鳥獣被害対策実施隊により、2月1日現在イノシシ156頭、サル182匹、その他434匹を捕獲しています。隊員の増員に加え、大型箱罠による「サル対策プロジェクト」も効果を見せており、全体的に捕獲数は増加しています。

教育関係

2月18日の子ども議会では、いたて希望の里学園の5・6年生が、議場で一般質問と「いたて学」の成果発表を行いました。議会の仕組みを学ぶと同時に飯館村について深く考える機会になったものと思われま

また、福島県教育委員会主催「ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業」食育推進優秀校表彰において、までの里のこども園が「優良賞」に選ばれました。

子ども達が育てた野菜を自分達で調理して食べるなど、意欲を育む、体験を重視した「食育」の取り組みが、高い評価を得ました。



杉岡村長から感謝状を受け取る山口理事長(左から2人目)とじゃがいものお骨を抱く上村訓練士(右端)。

飯館生まれの災害救助犬 じゃがいもに感謝状



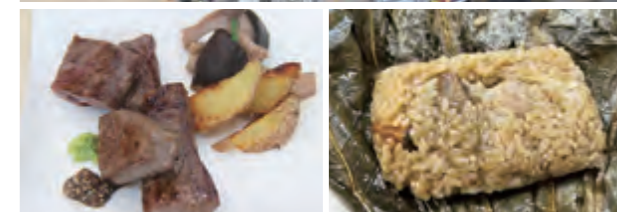
NPO法人日本動物介護センター(岐阜県岐阜市)で2月に亡くなった災害救助犬じゃがいものお骨が、3月14日、同センターの山口常夫理事長、訓練士の上村智恵子さんと共に村へ帰り、いいたて村の道の駅までい館で、飼い主の井上キミエさん・正一さん(関沢)に手渡されました。道の駅は、功績を紹介する新聞記事や感謝のメッセージを掲示。村は、わんダブルまでい大使としても活躍したじゃがいもに、敬意を込めて感謝状を贈りました。兄弟犬のゴンが共に里帰りをしていて、じゃがいものお骨にそっと顔を近づける姿も見られました。

飯館村農業委員会が 農業者との意見交換会を開催

2月27日、飯館村農業委員会が、宿泊体験館きこりて、村内農業者との意見交換会を開催しました。

初めに、村の農産品を活用した「旬鮮香房たわわ」(福島市)と「深川中華Shin」(東京都江東区)の料理が提供され、参加者が試食を行いました。

続いて、13区営農組合、飯館村振興公社、いいたて結い農園、福相農園などが各経営体の現状を発表。今後に向けた農業者同士の協力について意見を交わし、「状況を共有し、支え合いながら取り組むことが重要」と議論を深めました。



上は会場の様子。下は「旬鮮香房たわわ」のサイコロステーキ(左)と「深川中華Shin」のちまき(右)。



事業者の皆さんと村の職員が、「仙台から80分」のタペストリーを掲げ、おいしい物がいっぱい飯館村をPR。

『食べて応援しよう!in仙台』 飯館のおいしい魅力を発信!

3月14日・15日に宮城県仙台市の勾当台公園で、農林水産省東北農政局主催の「食べて応援しよう!in仙台2026」が開催されました。東日本大震災で大きな被害を受けた福島県、宮城県、岩手県の3県から、おいしい名産品が大集合するイベントです。約50のブースが並び、生産者や食品事業者が自慢の逸品を販売し、消費者と交流しました。飯館村のブースでは「ニコニコ菅野農園」「肉のゆーとびあ」「村カフェ753」などが商品を販売。もち米「あぶくまもち」や蕎麦粉を使ったテイクアウト料理も人気を集めました。

日本消防協会定例表彰式で 飯館村消防団が「竿頭綬」受賞

3月6日、日本消防会館「ニッショーホール」(東京都港区)にて『第78回日本消防協会定例表彰式』が開催され、飯館村消防団が優良消防団として竿頭綬を受賞しました。竿頭綬は、優れた活動を行う消防団に授与される名誉ある賞で、団旗の先に付ける綬として贈られるものです。式には、飯館村消防団の川村仁団長(関根・松塚)と菅野哲男副団長(蕨平)が出席し、表彰を受けました。式に併せて「これからの消防防災活動の展開」をテーマとした講演会も行われ、参加者一同が今後の活動に向け知見を深めました。



表彰式の様子。厳かな雰囲気にも包まれた会場で、全国から集まった消防団が表彰を受けました。



50ポイントを達成した皆さん、おめでとうございます!また、事業へのご参加をありがとうございました。

8人が50ポイントを獲得! 元気アップ・ポイント表彰式

3月17日、『いいたて元気アップ・ポイント事業表彰式』を、交流センター「ふれ愛館」で開催しました。

「いいたて元気アップ・ポイント」は、生涯学習課が実施している事業への参加や、図書貸し出し利用の際に付与されるポイントで、50ポイントを獲得した方を対象に毎年表彰を行っています。今回50ポイントを達成した方は8人で、表彰式にはそのうち6人が出席しました。「うれしいです」「これからもイベントに参加していきたい」と表彰を受けた皆さん。積極的な生涯学習活動、見習いたいですね。

飯館YOITOKO発見!ツアー 大林素子さんをゲストに開催

3月8日、『第12回飯館YOITOKO発見!ツアー』を開催し、県内外から28人が参加しました。

一行は福島駅に集合し、バスで飯館村に向かいました。村では「小宮の田植踊」を鑑賞し、「飯館みらい発電所」や「赤石沢遺跡」を見学。さらには元バレーボール日本代表選手で東京都内と会津若松市で二地域居住をしている大林素子さんのゲストトークが行われるなど、充実の行程を楽しみました。また、昼食には「氣まぐれ茶屋ちえこ」の郷土料理を味わい、さまざまな角度から、飯館村の歴史や魅力に触れました。



小宮民俗芸能保存会と小宮稻荷神社を参拝した参加者の皆さん。昼食を共にするなど交流しました。

仙台の街を彩る展示に村産の花

生花事業とデザインを手がける株式会社ときめきどろ（宮城県仙台市）がJR仙台駅に直結する商業ビルの5周年企画でフラワーウォールを制作。そのメンテナンスに合わせて高橋日出夫さん（関根・松塚）のアルストロメリアを展示に取り入れました。同社代表取締役の千葉充さんは、東北各地の園芸を取材する中で村を訪れ、飯館産のアルストロメリアに出会いました。「花付きがよく最高の品質。展示の説明をする機会などに生産者さんの想いも伝えました」と千葉さん。花々は3月初旬まで仙台の街を彩りました。



手づくりの木製看板を寄贈

渡邊富士男さん（飯樋町）が、飯館村社会福祉協議会をはじめとする村内事業所に、手作りの木製看板を寄贈しました。同協議会の看板が経年劣化してきていると感じて、「訪れる方が分かりやすいように」と思いを込めて制作したそうです。他にも草野地区にオープンしたラーメン店「麺屋 骨道」、定食屋「芳頼 神八」にも看板を寄贈。木の温もりあふれる看板が、訪れる人々を迎えています。



サクラ・シスターズがJAふくしま未来とパートナーシップ協定を締結

3月5日、株式会社サクラ・シスターズ（上飯樋）が、JAふくしま未来と、県産モモの台湾への輸出再開に向けたパートナーシップ協定を締結しました。同社はこれまでも福島と台湾の架け橋となる事業を展開しており、今後は協定に基づき、同JAのモモの魅力の発信と販路開拓にも取り組みます。

早速、4月に約3,000本が輸出される同JAの果汁100%のモモジュース「桃の恵み」については、飲食店との調整や消費者に向けた発信を担います。また、生果のモモの輸出再開を目指す収穫期に向けては、これまで培ってきたネットワークを生かして、販路の確保をサポートしていきます。



同社がプロデュースする「福島もも娘」のメンバーも出席。飯館村企業型地域おこし協力隊でもあるMAKOこと下野真心さん（左）は「品種により味わいや食感が異なる福島のモモの魅力を伝えていきたい」とコメント。



パートナーシップ協定の締結式はJA桑折宮農センター（桑折町）で行われました。JAふくしま未来の常務理事・西幸夫さん（左から2人目／八木沢・芦原）は「福島の農産物が安心しておいしいことをPRしていきたい」と、株式会社サクラ・シスターズの峯岸ちひろ社長（同3人目）は「気合を入れて福島のモモの魅力を発信したい」と意気込みを語りました。

「までい牛」が里帰り 道の駅で精肉販売会

3月28日、いたて村の道の駅までい館で、『までい牛 精肉販売会』が行われました。本企画は、道の駅が、飯館村村政施行70周年の記念企画として実施したものです。

「までい牛」とは、村をあげて生産に取り組んでいた銘柄牛「飯館牛」の血統を受け継ぐ黒毛和牛で、震災により千葉県山武市に避難した小林将男さん（関沢）が、共に避難した飯館牛の血統を守り、大切に育ててきたものです。

当日は、開店前から多くの来店客が列をつくり、にぎわいました。きれいにサシの入ったカルビやロースを購入した方は、「小林さんが千葉で頑張っていると知って、食べてみたいと思いました。早速焼肉にして食べたいです」とうれしそうに話していました。また、小林さんの同級生も「までい牛」の購入に訪れていて、故郷を離れて奮闘する小林さんを想い、「健康でいてくれたらうれしい。これからも頑張ってもらいたい」と、応援の気持ちを話していました。



永井川カフェ「いちご狩り」へ

村民同士の交流会を多彩に実施している「愉快的幸せカフェ永井川」（代表世話人・佐藤俊雄さん／草野）が、3月10日に、和田観光いちご園（相馬市）でいちご狩りを行いました。いちご狩りは、同カフェ恒例のイベントで、今年は20人が参加しました。

同カフェは、年間を通してさまざまな活動を行っていて、広報お知らせ版でも、イベントごとに参加者を募っています。興味のある方はぜひご参加ください。



「あぶロマ」いわき市で物産フェア

2月6日・7日、JRいわき駅前の商業施設LATOV（ラトブ／いわき市）で『あぶくまロマンチック街道 沿線地域物産フェア』が開かれました。主催は村も加盟する「399号あぶくまロマンチック街道沿線自治体連絡協議会」です。村からは「ニコニコ菅野農園」と「菓子工房Cocitto」が出店し、ナツハゼのジャムやポン酢、焼き菓子などを販売しました。「あぶロマ」のおいしい逸品を多くの来店客が手に取り、事業者との交流も楽しんでいました。



女性消防隊が震災の教訓を学び地域で防火防災啓発

飯館村女性消防隊は、防災意識の向上と地域の安全確保のため、さまざまな活動を行っています。

2月1日から2日にかけて視察研修を実施しました。今野スイ子隊長（歳平）以下5人の隊員が参加し、宮城県名取市の震災復興伝承館では、津波被害を経験された語り部の方から、当時の状況や被害の実態、教訓について直接伺いました。

また、3月3日には、三瓶たつ子副隊長（大久保・外内）以下2人が飯館村社会福祉協議会、東北電力ネットワーク株式会社福島電力センター、南相馬消防署飯館分署と合同で高齢者世帯を訪問しました。訪問先では、住宅用火災警報器や電気設備の点検を行い、火災予防と安全対策の啓発に努めました。なお、防火安全協会飯館支部が実施する高齢者世帯への住宅用火災警報器の設置推進事業により、古い警報器を新しいものへと交換しました。

さらに、訪問に併せて、防災意識の向上を目的に、防災バッグを贈呈しました。



3月の村の動きと主なできごと

- 1～7日・令和8年春季全国火災予防運動
- 3日・第6回学校運営協議会（村役場）
- 4日・乳幼児健診（いちばん館）
- 8日・第12回飯館YOUTOKO発見ツアー（村内各所）
- 12日・3月議会定例会 閉会（議場）
- 13日・いいたて希望の里学園 卒業証書授与式（いいたて希望の里学園）
- 14日・災害救助犬じゃがいも 感謝状贈呈式（いいたて村の道の駅までい館）
- 14～15日・食へて応援しよう！in仙台2026（宮城県仙台市・勾当台公園）
- 15日・むし歯0の子表彰式（飯館村子育て支援センター）
 - ・遊びの教室（飯館村子育て支援センター）
- 16日・第2回環境回復検討委員会（村役場）
- 17日・元気アップポイント表彰式（交流センター「ふれ愛館」）
 - ・ゲートキーパー養成研修会（いちばん館）
 - ・文化財保護審議会（交流センター「ふれ愛館」）
- 18日・までのりの里のこども園 卒園式（までのりの里のこども園）
- 19日・農業委員会定例総会（村役場）
- 23日・定例教育委員会（村役場）
- 26日・第2回地域再生計画事業評価委員会（村役場）
- 27日・転出教職員離任式（村役場）
- 28日・「までい牛」精肉販売会（いいたて村の道の駅までい館）

子育て支援センターで むし歯0の子表彰式

3月15日、『むし歯0の子表彰式』を行いました。たくさんの木製遊具や玩具、絵本などを取りそろえ、赤ちゃんから児童まで幅広い年齢の子ども達が遊びや体験を楽しめる「飯館村子育て支援センター」が、表彰式の会場です。

今回の「むし歯0の子表彰式」では、令和6年度及び7年度の3歳5か月児健康診査で、虫歯が1本もなかったお子さん8人を表彰しました。8人のうち2人のお子さんが表彰式に出席しました。式では杉岡村長が、一人ひとりに表彰状とメダルを授与。子ども達は白い歯の輝く笑顔で、それらをうれしそうに受け取っていました。きれいな歯、これからも大切にしてくださいね。

「遊びの教室」も同日開催!

式の日に合わせて、同じ会場で「遊びの教室」を開催しました。講師の鈴木美智子さん（上飯樋）による手遊びや絵本の読み聞かせが行われた他、手作りおもちゃのコーナーでは、新聞紙やトイレトペーパーの芯で作った発射装置で風船をねらう「的当てゲーム」を、子ども達が楽しみました。



杉岡村長と記念撮影。表彰状には「あなたと家族みんなの頑張りをここに賞します。これからも“健康な歯づくり”を頑張ってください」と書かれています。“むし歯0の子”表彰おめでとう!



むし歯0の子おめでとう!

名前	性別	行政区	名前	性別	行政区
大久保 桂 <small>けい</small>	男	大久保・外内	菅野 結愛来 <small>ゆあ</small>	女	佐須
伊藤 鈴 <small>りん</small>	女	大久保・外内	高野 実里 <small>みのり</small>	女	飯樋町
庄司 昊良 <small>そら</small>	男	関沢	佐藤 楓太 <small>ふうた</small>	男	比曾
佐藤 七葵咲 <small>なぎさ</small>	女	小宮	大内 耀喜 <small>てるき</small>	男	佐須

※お名前は左上から生年月日順です。



広報いいたて読者アンケート

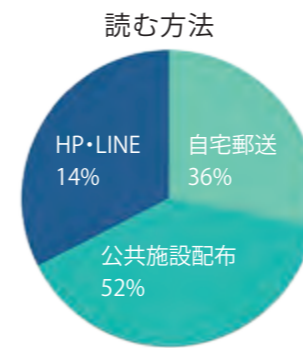
2月2日から27日まで「広報いいたて読者アンケート」を実施しました。オンラインの回答と書面の回答、合わせて30人の方から回答をいただきました。アンケート結果の概要を報告します。

アンケートへのご回答をありがとうございました。

回答をいただいた方の属性

- 村内居住 8人
- 村外居住 22人
- 男性 16人
- 女性 14人
- 年 20代 2人
- 代 30代 3人
- 40代 7人
- 50代 8人
- 60代 5人
- 70代 5人

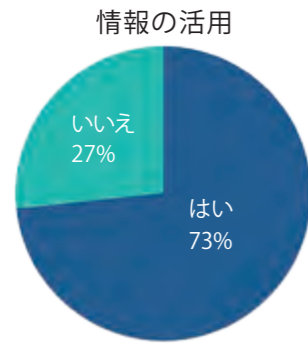
読む頻度と方法について



自宅郵送……12人
公共施設配布……17人
HP・LINE配信……14人
※重複回答を含む

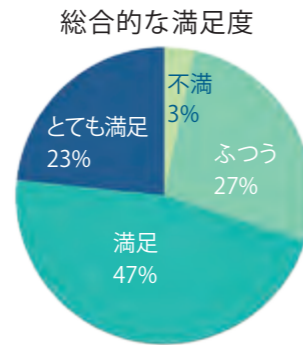


よく読む(毎月)……30人
たまに読む(年に6~10回)……0人
あまり読まない(年に2~5回)……0人
全く読まない……0人

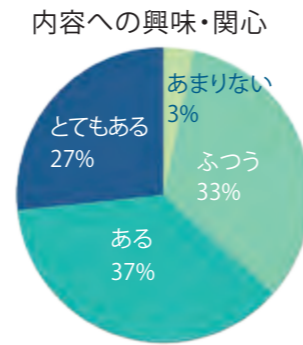


広報を読んで行事に参加、制度を利用などの経験があるか

はい……22人
いいえ……8人



とても不満……0人
不満……1人
ふつう……8人
満足……14人
とても満足……7人



全くない……0人
あまりない……1人
ふつう……10人
ある……11人
とてもある……8人

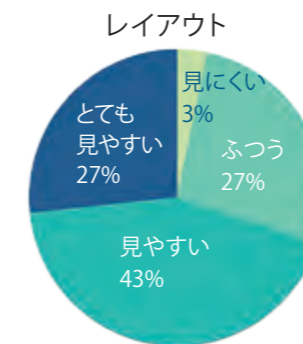
関心度・満足度について

記述式の回答から

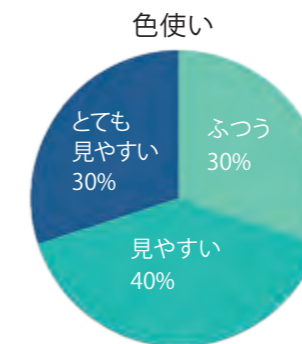
自由記述では、「楽しく読んでいる」という感想や応援のメッセージをいただきました。本当にありがとうございます。また、要望として、「イベントの予定を知らせてほしい」「今後に向けた村の取り組みを掲載してほしい」「終わったことはWebやSNSで。予定は広報で知らせてほしい」など、今後に向けた情報がほしいという声や、「村の人の登場が多ければ多いほど楽しいのではないか」「同じ団体や人物に偏らないよう取材してほしい」など、より幅広く、人や団体を取り上げてほしいというご意見をいただきました。声をお寄せいただきありがとうございます。今後の紙面構成に生かしてまいります。さらには「役場の各部署の機能が知りたい」「70周年に合わせて当時の様子と現在の様子を見比べてみたい」といった具体的なご提案もありました。次号以降のリニューアルや年間特集集を作成する際の参考にさせていただきます。

新コーナーが始まります
貴重なご意見・ご提案をありがとうございました。広報いいたてはよりよい広報・情報発信を目指し皆さんの声を参考に紙面やコーナーのリニューアルを行います。

アンケートではさらに「よく読むコーナー」「読まないコーナー」を選択式で回答いただきました。それらの結果やご意見を参考に、次号から一部コーナーの改変を行う予定です。新しい企画もスタートします。どうぞお楽しみに。またこれからも、広報いいたては、村の動きやできごと、暮らしに役立つ情報をお届けするのはもとより、村民や担い手の皆さんの取り組みにも注目してお伝えし、村と人、人と人をつないでいきます。取材へのご協力も、引き続きよろしくお願いたします。



とても見にくい……0人
見にくい……1人
ふつう……8人
見やすい……13人
とても見やすい……8人



とても見にくい……0人
見にくい……0人
ふつう……9人
見やすい……12人
とても見やすい……9人



小さすぎる……0人
小さい……0人
ちょうどよい……30人
大きい……0人
大きすぎる……0人

構成・内容・デザインについて

4月23日は「子ども読書の日」です。交流センター「ふれ愛館」にはたくさんの絵本が置いてあります。絵本は、ストレスを解消し、心に癒しを届けます。また、脳を活性化し、考え方の柔軟性を育てる力もあります。子どもだけでなく、大人の方もぜひ絵本を読んでみましょう。(貸出期間は1か月です)

問 交流センター「ふれ愛館」
☎ 0244(42)0072

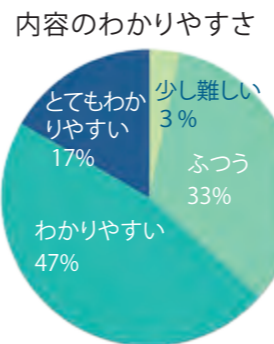
みきつきみ 作 菅野由貴子 絵
文研出版

おすすめ図書を紹介します
せかいいちのおおどろぼう

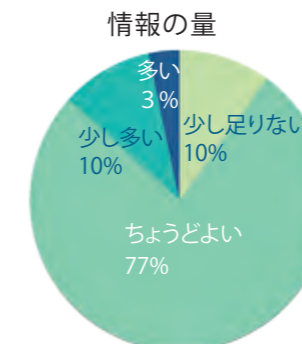
おおどろぼうと聞けば、お宝を盗むイメージが多いですが、この絵本のおおどろぼうは貧乏なまげごころ、あきらめなどを盗みます。さて、どんな方法で盗むのでしょうか。わくわくしながら絵本のページをめくってみましょう。

ふれ愛館だより

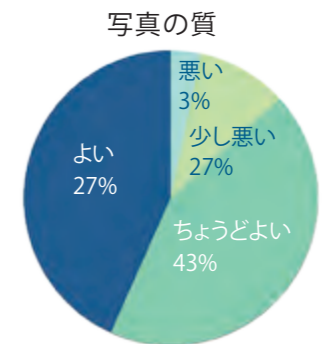
交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。



難しい……0人
少し難しい……1人
ふつう……10人
わかりやすい……14人
とてもわかりやすい……5人



少ない……0人
少し足りない……3人
ちょうどよい……23人
少し多い……3人
多い……1人



悪い……1人
少し悪い……3人
ちょうどよい……13人
少しよい……0人
よい……13人

「人」こそが、
飯館村の誇る「至宝」



春は出会いと別れの季節。3月、いたて希望の里学園の卒業式、までの里の子ども園の卒園式が行われました。子ども達は村の「希望」であり「宝」です。

今年度も素晴らしい学習の成果を発表してくれた学園生。元気に、健やかに、明るく毎日を過ごしてくれた園児。そのしなやかな逞しさに、目から鱗が落ちることの連続でした。どうぞご卒業、ご卒園後も、すくすくと育っていただければと願っております。村でも多くの子育て支援メニュー（詳しくは3月号の16〜17ページをご覧ください）により、今後とも村民の皆様の子育てを全力でサポートしてまいります。

そして、皆様に朗報です！

この度「ジャパン・フード・セレクション」の最優秀賞である「グランプリ」を飯館村の自慢の産品の数々が受賞されました。ニコニコ菅野農園さんの「なつはぜ果汁のぼん酢熟成」、菓子工房Cocinitoさんの「ガトー・ニイタテ（飯館風ガトー・バスク）」、肉のゆーとぴあさんの「飯館産黒毛和牛ステーキビーフ」「飯館村の牛飼いが煮込んだ、キーマ」、までい工房美彩恋人さんの「いたて雪つ娘かぼちゃのペースト」「いたて雪つ娘完熟かぼちゃのプリン」と、一つの自治体で4事業者の6品目すべてが一度に受賞したことはこれまでなかったそうです。グランプリを受賞するほどの質の高い産品を手間暇惜しまず育ててきた「人」こそが、飯館村の誇る「至宝」です。

私自身も震災前、そして震災後から現在に至るまで、職員時代から「農の再生」に力を入れ、現在さらには「農の発展」に取り組んでおります。それは村の農家さん、生産者さんが、葛藤されながらも、試行錯誤して挑み続けてきた過程とご苦労を知っているからです。皆様が受賞され、登壇してスピーチされているお姿を拝見して、思わず目頭が熱くなりました。まいました。あまりに多くの記憶が蘇り、感慨無量のひとときでした。

是非、皆様にもグランプリを受賞した産品をお手に取って味わっていただきたく存じます。飯館村のお土産としてもオススメです。

桜の季節も目前、季節の変わり目、お体に留意されながら、いたての春を存分に楽しんでお過ごしください。

春は出会いと別れの季節。3月、いたて希望の里学園の卒業式、までの里の子ども園の卒園式が行われました。子ども達は村の「希望」であり「宝」です。

今年度も素晴らしい学習の成果を発表してくれた学園生。元気に、健やかに、明るく毎日を過ごしてくれた園児。そのしなやかな逞しさに、目から鱗が落ちることの連続でした。どうぞご卒業、ご卒園後も、すくすくと育っていただければと願っております。村でも多くの子育て支援メニュー（詳しくは3月号の16〜17ページをご覧ください）により、今後とも村民の皆様の子育てを全力でサポートしてまいります。

そして、皆様に朗報です！

この度「ジャパン・フード・セレクション」の最優秀賞である「グランプリ」を飯館村の自慢の産品の数々が受賞されました。ニコニコ菅野農園さんの「なつはぜ果汁のぼん酢熟成」、菓子工房Cocinitoさんの「ガトー・ニイタテ（飯館風ガトー・バスク）」、肉のゆーとぴあさんの「飯館産黒毛和牛ステーキビーフ」「飯館村の牛飼いが煮込んだ、キーマ」、までい工房美彩恋人さんの「いたて雪つ娘かぼちゃのペースト」「いたて雪つ娘完熟かぼちゃのプリン」と、一つの自治体で4事業者の6品目すべてが一度に受賞したことはこれまでなかったそうです。グランプリを受賞するほどの質の高い産品を手間暇惜しまず育ててきた「人」こそが、飯館村の誇る「至宝」です。

私自身も震災前、そして震災後から現在に至るまで、職員時代から「農の再生」に力を入れ、現在さらには「農の発展」に取り組んでおります。それは村の農家さん、生産者さんが、葛藤されながらも、試行錯誤して挑み続けてきた過程とご苦労を知っているからです。皆様が受賞され、登壇してスピーチされているお姿を拝見して、思わず目頭が熱くなりました。まいました。あまりに多くの記憶が蘇り、感慨無量のひとときでした。

是非、皆様にもグランプリを受賞した産品をお手に取って味わっていただきたく存じます。飯館村のお土産としてもオススメです。

桜の季節も目前、季節の変わり目、お体に留意されながら、いたての春を存分に楽しんでお過ごしください。

■ひとのうごき

誕生おめでとう

HAPPY BIRTHDAY!

赤ちゃんの名前	親の名前	行政区
青田 望花 ちゃん	大希さん 真恵さん	草野

結婚おめでとう

HAPPY WEDDING!

氏名	行政区
大内 良真 さん	佐須
佐藤 萌々香 さん	

ひとのうごき 令和8年3月1日現在

人口	今月（前月比）	2月1日～28日までの人口動態
●男	2,203人（-7）	転入 2人
●女	2,116人（-10）	転出 12人
計	4,319人（-17）	出生 2人
世帯数	1,783戸（-4）	死亡 9人
		（住民基本台帳人口）

おくやみ

氏名	年齢	行政区
高池 一元 さん	70	草野
渡邊 ハルミ さん	95	前田・八和木
高橋 明良 さん	78	伊丹沢
鈴木 美津子 さん	83	小宮
高橋 百合子 さん	71	草野
菅野 和彦 さん	78	比曾
齋藤 紀志 さん	78	飯樋町

ご冥福をお祈り申し上げます

（2月16日から3月20日までに届け出のあったものを掲載）※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

暮らしの耳より情報 ①家庭ごみの出し方 注意のポイントお知らせします

日頃より、ごみの出し方や分別に、ご協力をありがとうございます。新年度のスタートに合わせて、主な注意点を改めてお知らせします。



- 正しく分別し、●指定のごみ袋に入れて、●決められた収集日の、●朝8時まで、●指定の集積所に出しましょう。

●注意 ください ●ごみ集積所の管理は、地域の皆さんで行っています。他の地域のごみ集積所には出さないでください。ルール違反のごみは、「違反ごみシール」を貼って集積所に残します。

- もえるごみ（村指定の袋） → 指定集積所
- もえないごみ（村指定の袋） → 指定集積所
- 資源ごみ（市販の透明・半透明の袋） → 指定集積所
- 紙類・段ボール・白色トレイ等 → 行政区の定める集積所
- 粗大ごみの受け入れについてはお知らせ版等で別途お知らせします。

村指定ごみ袋販売店

北原商店、荒木屋、セブン-イレブンいたて村の道の駅までい館店、ハシドラッグ飯館店

皆さんが広報委員！
いいたて PHOTO リレー
月ごとのテーマで写真を募集、エピソードと共に紹介します。



テーマは「飯館村の昔の話」
写真提供 佐藤 俊雄 さん
（草野）



「自分が子どもの頃は遊びといえばこの写真のような『ちゃんばらごっこ』や『おにごっこ』くらいでした」と話す佐藤俊雄さん（草野）。「今みたい遊ぶ物がなかったから、同世代の友人や兄弟と外で遊ぶしかなかったんです」と懐かしみます。2枚目は、昭和30年に行われた大雷神社の例祭で地域の子ども達を写した集合写真です。「この写真は私が小学1年生の時に祭りに参加した時のものです。各地区で協力して作った手作りの山車が練り歩きとても賑やかでした。3年に1度のお祭りを見るために帰省する人も多く、飯樋町の通りに面した家庭が部屋を開放して、休憩や見物客の交流やもてなしの場所に提供する「宿（やど）」がありました。最近は見られなくなったようで寂しい限りです。素朴だけれど、地域にとって特別で、にぎやかな2日間のお祭りの雰囲気大好きでした。この雰囲気がこれからも受け継がれ、続いていったらいいなと思います」と語りました。



5月号 4/17締切
例えば…「お花見」「入学式」「ツツジ」「花粉症」をテーマに。

6月号 5/15締切
例えば…「こどもの日」「母の日」「新緑」をテーマに。

- 写真様式 データ、現物を問いません。
- 写真枚数 1掲載につき1〜2枚程度。
- 提出方法 電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
- 選考 応募多数の場合は選考します。
- 報酬 1掲載につき1,500円。

問 村づくり推進課企画定住係（広報担当：巻野） ☎0244-42-1613

ジャパン・フード・セレクション 飯館村の逸品6商品がグランプリを獲得!

一般社団法人日本フードアナリスト協会によるジャパン・フード・セレクションは、食の専門家であるフードアナリストが食品を審査・認証する制度。味はいはもとよりパッケージや物語性など100項目の絶対評価で審査を行って

います。百点満点中90点以上の食品が最高位のグランプリを獲得しますが、なんと飯館村からエントリーした4事業者の6商品全てがグランプリを獲得。これは関係者を驚かせる快挙でした。授賞式の様子は本紙P3に掲載しています。

なつはぜ果汁の
ポン酢 熟成

ニコニコ菅野農園

ナツハゼの研究と料理の創作から誕生した商品。ナツハゼ果汁100%に山形屋商店(相馬市)の醤油・昆布・鰹節を加えて熟成。まろやかでコクのあるポン酢です。

グランプリ獲得の6商品



Gateau lité
ガトー・イタテ
菓子工房 Cocitto

フランス・バスク地方の伝統菓子をアレンジ。ほろっと崩れる風味豊かな生地に県産の旬の果物をジャムにしてサンドしています。

飯館産の黒毛和牛・米粉・いいたて雪っ娘かぼちゃを使ったまろやかな味わいのキーマカレーと、熟成肉工房ジロー(神奈川県横須賀市)とコラボした伝統製法のスモークビーフ。

飯館村の牛飼いが
煮込んだ、キーマ
肉のゆーとびあ

飯館産黒毛和牛
スモークビーフ
肉のゆーとびあ



いいたて雪っ娘
かぼちゃ畑の
完熟プリン
までい工房美彩恋人

完熟のいいたて雪っ娘かぼちゃの果肉を裏ごししてペーストに。このペーストをたっぷり使ったプリンでは雪っ娘かぼちゃの爽やかな香りと濃厚な甘さが味わえます。

いいたて雪っ娘
ペースト
までい工房美彩恋人

〈編集後記〉
児童保育の取材に伺った際、イベントに参加した一人の児童が「すごく楽しかった! 弟にも体験させてあげたい!」と感想を述べていました。自分が体験した楽しかったことを他の人にも感じてほしいという優しい気持ちと、弟を想うお兄ちゃんとしての気持ちがこもったこの言葉に、胸が温かくなりました。素直で優

しい子ども達、これからもその気持ちを持ち続けてほしいです。(巻野)
自然と暮らしが調和する里山の風景、おいしいご飯やお菓子、ここにはない体験。飯館村には訪れる人をふふつと笑顔にするおもてなしがあふれています。ふるさとを想い人を想い紡ぐ日々があればこそ。飯館の新しい春を新鮮な気持ちで味わいたいです。(星)

不審な訪問にご注意ください!

官公庁の職員や、メンテナンス業者などを名乗る人物が個人宅を訪問し、家族構成や資産状況を聞き出したり、支払いを要求する事案が、全国的に報告されています。

心当たりのない業者の訪問や要求は
毅然と断りましょう!



不審な場合は警察に連絡を。

警察相談窓口 #9110

消費者ホットライン 188